

平成29年3月31日

平成28年度の主な事業報告

社会福祉法人 いずみ会

社会福祉事業

1. 第一種社会福祉事業
 - (イ) 障害者支援施設「西山荘」の設置経営
2. 第二種社会福祉事業
 - (イ) 生活介護（西山荘）
 - (ロ) 短期入所（西山荘）
 - (ハ) 共同生活援助「ケアホームいずみ」
 - (ニ) 多機能型事業所（生活介護、就労継続支援B型）「千樹の里」
 - (ホ) 多機能型事業所（生活介護、就労継続支援B型）「オードリー」
 - (ヘ) 指定特定相談支援事業所「りあん相談支援センター」

公益事業

収益事業

平成28年度 法人本部事業報告

平成29年3月31日

第1部 総括

1. 事業展開

- (1) グループホームグローブ開設
- (2) 事業規模が小さいため、執行率の変動が大きくなっています。

第2部 事業活動について

2. 監事監査（役員報酬支出）

- (1) 5月11日 監事監査 清水監事
- (2) 5月13日 監事監査 永井監事

3. 評議員会理事会（役員報酬支出）

- (1) 5月18日 評議員会、理事会
 - 議案1：平成27年度事業報告
 - 議案2：平成27年度決算報告及び監事監査報告
 - 議案3：平成28年度第1回補正予算(案)
 - 議案4：自動車購入の入札方法、入札業者の選定について(案)
 - 議案5：グループホームグローブ新築工事入札方法について(案)
- (2) 8月22日 理事会（理事会のみ）
 - 議案1：「西山荘」駐車場整備における土地取得費用の借り入れについて(案)
- (3) 9月26日 評議員会、理事会
 - 議案1：運営規程の改正(案)
 - 議案2：「千樹の里」自動車購入業者の決定、契約について
 - 議案3：グループホーム「グローブ」新築工事請負業者の決定、契約について
 - 議案4：「西山荘」運営積立金の解約について(案)
- (4) 12月19日 評議員会、理事会
 - 議案1：定款の改正(案)

- 議案2：就業規程の改正（案）
- 議案3：給与・退職金規程の改正（案）
- 議案4：育児・介護休業規程の改正（案）
- 議案5：有期契約職員就業規程の改正（案）
- 議案6：定年後継続雇用に関する運用規程の改正（案）
- 議案7：平成28年度第2回補正予算（案）
- 議案8：社会福祉法人の評議員選任・解任委員会運営細則の新設（案）
- 議案9：評議員の報酬等に関する規程の新設（案）
- 議案10：役員等の報酬等に関する規程の新設（案）
- 議案11：委員等の報酬等に関する規程の新設（案）
- 議案12：西山荘防犯対策整備工事について（案）
- 評議員会のみ議案 ここから
- 議案13：役員（理事・監事）の選任（案）
- 評議員会のみ議案 ここまで
- 理事会のみ議案 ここから
- 議案13：評議員選任・解任委員会の委員の選任について（案）
- 理事会のみ議案 ここまで

（5）2月1日 理事会（理事会のみ）

- 議案1：理事長選任
- 議案2：理事長職務代理者の選任
- 議案3：「西山荘」駐車場整備における土地取得費用の借り入れについて（案）

（6）3月1日 理事会（理事会のみ）

- 議案1：評議員の選任（案）
- 議案2：経理規程の改正（案）
- 議案3：経理規程細則の改正（案）
- 議案4：定款細則の改正（案）
- 議案5：オードリー運営規程の改正（案）

（7）3月17日 評議員会、理事会

- 議案1：平成28年度第3回補正予算（案）
- 議案2：平成29年度事業計画（案）
- 議案3：平成29年度当初予算（案）
- 議案4：法人組織規程の改正（案）
- 議案5：給与・退職金規程の改正（案）
- 議案6：西山荘運営規程の改正（案）
- 議案7：ケアホームいずみ 運営規程の改正（案）
- 議案8：ケアホームいずみ 運営管理規程の新設（案）

議案9：管理者の選任（案）

4．第三者委員連絡会 11月15日（役員報酬支出）

5．運営連絡会議（理事長、各施設） 毎月1回開催

6．法人研修（研修研究費）

今年は、各事業所に任せ、法人研修は行いませんでした。

7．グループホームグローブの建物整備

雑支出ですが、グローブ新設の際の、ブラインド、カーテン、テレビ、洗濯機を
負担したので、36.7%超えてしまいました。

手数料支出（事務） 租税公課支出（事務）ですが、グローブ新設のため大目にと
っていたので、余っています。

第3部 施設整備等について

8．グループホームグローブの建物整備

設備資金借入金収入と設備資金借入金元金償還支出ですが、グローブの借り入れ
による収入と今年度返済分を計上していませんでした。

建物取得支出と建物取得支出（基本）ですが、当初、すみやかに定款変更を行い
基本財産に移行する予定でしたが、法改正で12月に4月1日の定款変更を行うと
いう、変則的な事態になり、今年度では追加の定款変更を見送っているため、予算
欄が基本財産、実績欄が運用財産とずれています。

第4部 その他の活動について

9．法人本部繰入金について（拠点区分間繰入金収入）

各事業区分から頂いています。

10．法人本部繰入金について（拠点区分間繰入金支出）

りあん相談支援センターに支出しました。

平成28年度西山荘事業報告

平成29年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立った公正で適切な支援を行うと共に、利用者の自立と社会経済活動への参加を促進します。

適度な運動を取り入れ、高齢化による体力等の低下を防止し、出来る限り居宅に近い環境の中で、潤いある生活と清潔で快適な居住環境を提供し、地域や家庭との結び付きを尊重した支援を行います。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、利用者数（平成29年3月31日 現在）

事業の種類	定員	現員	備考（加算等）
生活介護	60	57	人員配置加算(1.7:1)
短期入所	2	2	送迎加算
施設入所支援	57	54	重度障害者支援加算

(2) 利用者延べ人数(平成28年度)

	サービス名	定員	平成28年									平成29年			年度 合計
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
1	生活介護	60	1116	1141	1152	1204	1189	1178	1226	1164	1242	1226	1082	1225	14334
2	短期入所	2	79	91	76	67	66	93	58	62	6	2	0	29	553
3	施設入所支援	57	1450	1490	1476	1527	1504	1497	1561	1512	1608	1588	1458	1614	18845
														計	33732

3. 職員配置（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成29年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	1.7:1	常勤23名、非常勤24名
短期入所	1.7:1	生活介護に含む
施設入所支援		生活介護に含む
その他		常勤8名、非常勤3名

4. 事業内容

（1）生活介護

班活動を中心に、情緒障害やてんかん発作、自閉症、高齢の方等、個々の利用者のペースに合った下記の3つの活動を実施しました。また、利用者の身近面、健康面を把握し、必要に応じたサービス（ケア・薬処置・通院等）の提供を行いました。

・レクリエーション班

高齢の方が多く所属されていたため、介護予防体操、口腔嚥下体操、レクリエーション、足浴等の体力維持や機能訓練に力を入れるとともに、情緒の安定とストレス軽減を目標にして1年間活動を行いました。

また、牛乳パック椅子作り等の制作活動を行い、地域で販売することで意欲の向上を図りました。

・リサイクル班

強度行動障害、発達障害の方が主として所属しており、空き缶、ペットボトル等のリサイクル作業を行いました。太田ステージを活用し、発達段階を分析することで、個々の発達に応じた作業工程を提供しました。また、プログラムを変わずに提供することで情緒の安定を図りました。

・園芸班

比較的体力のある方が所属しており、野菜・花の栽培、敷地内の環境整備を主に行いました。野菜は地域の行事や面会日に保護者に販売しました。室内作業は貼り絵を行い、施設内に毎月掲示しました。

（2）短期入所（ショートステイ）

障がいのある方が居宅において、その介護者の疾病その他の理由により一時的な保護が必要な際に短期間の入所を提供しました。

（3）施設入所支援

生活面では、衣類、寝具などを含めた居室環境の向上を利用者と共におこなっていました。衛生面では日々の棟内消毒、棟内清掃を行い清潔な環境を提

供する事に努めました。

5. 食事

年1回嗜好調査を実施し、利用者の希望を献立に組み入れ、喜ばれる食事を提供しました。利用者の誕生日には、希望のメニューを提供しました。その他、バイキング、選択メニューを提供しました。

6. 保健・健康管理（全体）

バイタルチェック	毎日
健康相談、外耳道清掃、体重測定	毎月
胸部レントゲン	7月21日
インフルエンザ予防接種	11月24日
内科検診	4月21日 10月20日

7. 行事・余暇活動・買い物外出（全体）

買い物外出、レクリエーション外出（動物園、いちご狩り、ボーリング、祭り等）、体調や身体の状態を考慮し旅行は日帰り旅行（越生方面）、一泊旅行（草津方面・越生方面）と分けて行いました。また、花見外出、ゴールデンウィーク外出等を提供しました。

運動クラブでは希望者を対象に、グラウンドや施設周辺の歩行を行い、11月のスリーデーマーチに参加しました。

平成28年度 行事

（金額単位：円）

月	行事	費用	月	行事	費用
4	花見外出	0	10	秋祭り	61,652
5	交流会	0	11	一泊旅行	26,100
	春のレク	53,035	12	クリスマス会	15,369
6	日帰り旅行	41,380	1	新年会	11,550
7	七夕祭り	13,383	2	節分	10,310
8	夏祭り	9,546	3	ひな祭り	11,359
9	一泊旅行	679,190			
	お月見会	11,440			

8. 衛生・環境（全体）

入浴は週3回実施しました（男性～月・水・金 / 女性～火・木・土）。また、希望者及び利用者の状況によって、シャワー浴や清拭を行いました。

シーツは週1回交換し、洗濯は業者に委託しました。

9 . 安全指導 (全体)

・【避難訓練】

毎月実施すると共に、その内2回(6月14日、12月19日)は西入間消防組合、設備業者の立会いの下で避難訓練・職員の消火訓練・通報訓練を実施しました。

・【交通安全教育】

7月15日に紙芝居等を利用して交通安全教育を実施しました。

3月9日には西入間警察署より4名来荘されDVD鑑賞、横断歩道の渡り方の実践、及び指導をして頂きました。

10 . 地域とのかかわり (全体)

町社協主催のふれあい広場や亀井小学校の行事等、地域の行事に参加しました。また、ボランティアや慰問等を積極的に受け入れ、障がいや施設に対する理解を深めると共に、利用者には地域の一員であるとの認識を深めていただきました。

11 . 面会・帰宅・保護者会 (全体)

面会日は毎月第三日曜日に行いました。保護者会定期総会は4月、保護者会は8月、臨時総会を3月に行ないました。5月と10月は、保護者会主催のレクリエーションを行いました。

12 . スプリンクラー設備改修工事 (修繕費支出 (事務))

収入：自己資金

支出：4,860,000円

13 . 夜勤改修工事 (修繕費支出 (事務))

収入：自己資金

支出：1,934,992円

第3部 施設整備等について

14 . 電話機購入 (器具及び備品取得支出)

通信運搬費支出に予算を計上していましたが、そのため、器具及び備品取得支出が100万円ほど予算を超えて、器具及び備品取得支出が100万円ほど不足しています。

15 . 屋外通路屋根(テラス)設置工事 (建物付属設備取得支出)

収入：自己資金

支出：1,292,814円

第4部 その他の活動について

16. 法人本部繰入金について

規程通り行う。

17. 修繕積立金について

規程通り行う。予算を計上していた勘定科目が間違っていました。

平成28年度ケアホームいずみ事業報告

平成29年 3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

ケアホームいずみでは、家庭的で温かみのあるホームの運営をしていきます。その中で利用者の能力に応じた支援を行い、自立した日常生活を送れるよう支援をしていきます。

第2部 事業活動について

2. 定員変更

ホーム名：なか街

定員：3名（4名から3名に変更）

変更日：平成28年10月1日

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、現在の利用者数（平成29年3月31日 現在）

ホーム名	定員	現員	備考（加算等）
なか街	3	3	夜間世話人1名配置
リヴェール	7	7	夜間世話人1名配置
エアージュ	9	8	夜間世話人1名配置
新宿町ホーム	5	4	夜間世話人1名配置
合計	24名	22名	

(2) 利用者延べ人数(平成28年度)

	居住名	定員	平成28年									平成29年			年度 合計
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
1	なか街	3	120	124	120	106	93	90	93	90	93	93	84	93	1,199
2	リヴェール	7	208	199	209	216	216	210	212	210	210	199	195	217	2,501
3	エアージュ	9	202	216	211	216	217	238	245	241	244	245	225	257	2,757
4	新宿町ホーム	5	143	138	150	154	130	117	124	120	124	124	112	124	1,560
	計	24	673	677	690	692	656	655	674	661	671	661	616	691	8,017

3. 職員配置の予定（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

(1) 現在の配置数（平成29年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
なか街	4 : 1	22名
リヴェール	4 : 1	
エアージュ	4 : 1	
新宿町ホーム	4 : 1	
合計		22名

4. 事業内容（全体）

(1) 共同生活援助について

食事作りや、掃除、洗濯、買い物など日常生活の能力が向上するような支援を心掛けてサービスを提供しました。また、地域の催し等に参加し、地域の方々と交流出来るような環境を提供しました。

(2) 日中活動について

平日は、在寮した利用者の生活支援、通院といった支援を提供しました。その他、家族や通所先との連絡調整、グループホーム連絡会の参加等といった関係機関との調整を図りました。

休日は買い物や外出等を取り入れ、充実した生活が送れるよう支援を提供しました。

5. 食事（給食費支出）

誕生日や週末など、利用者が希望する献立を取り入れ食事を提供しました。

6. 保健・健康管理（保健衛生費支出）

健康管理	検温・血圧測定は朝夜実施。体重測定は毎月実施。 医療機関通院の支援。
胸部レントゲン	年1回（7月実施）
インフルエンザ	年1回（11月実施）

7. 行事・余暇活動・買い物外出（教養娯楽費）

平成28年度 行事实施表

月	行事	月	行事
4	お花見	10	買い物外出など
5	里山まつりなど	11	買い物外出など
6	花まつり（都幾川）	12	イベント行事、買い物外出など
7	東松山夏まつり	1	初詣

8	買い物外出、花火など	2	節分、カラオケなど
9	買い物外出など	3	ボーリング、昼食外出など

8. 衛生・環境（全体）

入浴は週3回実施しました。（火、木、土）夏場や、希望者に対しては曜日に関係なく提供しました。寝具等の洗濯は随時実施しました。

寮内は全面禁煙。

9. 安全指導（全体）

・【避難訓練】～年2回実施しました。避難訓練・職員の消火訓練を実施しました。

10. 地域とのかかわり（全体）

市社協の活動や、地域行事等には積極的に参加しました。また、利用者や職員には地域の一員である事を伝え協力を投げかけました。

その他、グループホーム連絡会や、市の会議等に参加し情報の交流を行いました。

11. 面会・帰宅・保護者会（全体）

利用者、家族の都合に合わせて実施しました。

第3部 施設整備等について

12. 施設整備について

ありません。

第4部 その他の活動について

13. 法人本部繰入金について

規定通り行いました。

14. 修繕積立金について

規程通り行えませんでした。

平成28年度千樹の里事業報告

平成29年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を心掛け、自立した日常活動を営むことの一助となるような支援をまいります。

第2部 事業活動について

2. 利用者数 (障害福祉サービス等事業収入)

(1) 定員、利用者数 (平成29年3月31日 現在)

事業の種類	定員	現員	備考(加算等)
生活介護	15	12	2:1の職員配置加算
就労継続支援B型	20	20	目標工賃達成指導員配置加算
合計	35	32	

3. 職員配置（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成29年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	2 : 1 *1	常勤2名、非常勤5名
就労継続支援B型	7 . 5 : 1 + 1 *2	常勤1名、非常勤5名

*1職員配置は4以上5未満で5 : 1の配置でよいのだが、2 : 1の職員配置加算を取得しているため。

*2目標工賃達成指導員配置加算ありのため7 . 5 : 1の配置に加え、常勤換算1以上の配置が必要。

4. 事業内容（全体）

（1）生活介護

利用者同士の連帯感、共助性を助長させられるような支援を心掛け、挨拶や規律性を通じて人間関係を維持、向上できるような支援を行いました。また、自閉症やてんかん等発作のある方については、家庭と連携し安定した生活がおくれるよう心掛け、支援を行いました。

毎月1回の医師来所による診察及び、毎週1回の看護師による健康チェックを行ない、健康面の把握に努めました。

日中活動は本人の能力に応じたゴム製品のバリ取り作業や、回収したアルミ缶を潰す作業を負担にならない範囲で行なうとともに、運動不足の解消や身体機能の維持向上のため、西山荘のグラウンドや近隣の公園で散歩を行うとともに、月2回町の体育館を借用し軽い運動を行いました。また、レクリエーション活動として、毎週月曜日の午後はカラオケを行いました。

（2）就労継続支援B型

作業を通じて連帯感や協調性を養うとともに、楽しさを体感しその結果、収入を得る喜びを味わっていただき、充実した日々を送れる一助になるよう支援を行ってまいりました。

受託作業

利用者の工賃確保を見込めるのは受託作業に負うところが多く、その自覚をもって受注に応えてまいりました。

従来どおり贈答品の箱や化粧箱の組み立て、水道管に防音材を巻く作業をメインとして、3カ所の業者から受注をいただき取り組みました。

また、ときがわ町内で細川紙を行っている「手漉き和紙たにの」より細川紙の原料となる楮の皮むき作業の受注をいただき、安定した工賃確保につなげてまいりました。

引き続き業者との信頼確保に努め、継続的に量の受注確保ができるよう努力してまいります。

5. 食事

昼食を希望される利用者には、仕出し弁当を提供しました。

6. 保健・健康管理（保健衛生費支出）

バイタルチェック	毎日（生活介護のみ）
体重測定	毎月
看護師による健康チェック	毎週（生活介護のみ）
医師による診察	毎月（生活介護のみ）
胸部レントゲン	8月 9日
インフルエンザ予防接種	11月 24日

7. 行事・余暇活動・買い物外出（教養娯楽費、旅費交通費）

利用者にとって作業が楽しみと思えるような支援を心掛け、毎日の日課が作業のみという単調なものにならないよう下記予定表どおりの行事を実施するとともに、オードリーと合同でグループ外出を企画し、年1回小グループでの外出を実施いたしました。利用者の特性に応じ計画し、外出する機会を通じて社会性の向上を図り、生活意欲が出るような各種行事を実施し好評でした。

平成28年度 行事

（金額単位：円）

月	行事	予算	月	行事	予算
4	お花見	4,822	10	秋の散策	4,283
5	工場見学	0	11	交流会	13,104
6	クッキング	3,539	12	忘年会	8,522
7	七夕祭り	3,716	1	新年会	6,659
8	おやつ外出	8,400	2	節分	3,858
9	一泊旅行	415,048	3	クッキング	3,365

8. 衛生・環境（全体）

利用者の状況によって、シャワー浴や着替えを適宜行いました。
棟内は全面禁煙としました。

9. 安全指導（全体）

- ・【避難訓練】～年2回避難訓練を実施すると共に、内1回は消防署立会いの下で避難訓練・職員の消火訓練・通報訓練を実施しました。
- ・【交通安全教育】～玉川駐在所へ交通安全教育についての依頼を行い、2月に実施しました。

10. 地域とのかかわり（全体）

比企地域障害者音楽交流会や特別支援学校の行事等、地域の行事に積極的に参加しました。

また、ボランティアや実習等を積極的に受け入れることを念頭に当該年度は、都幾川中学校より中学2年生4名の職場体験実習及び、ときがわ町在住の大学生1名の介護等体験実習の受け入れを行いました。引き続き施設に対する理解を深めていただくと共に、利用者には地域の一員であるとの認識を深めていきます。

災害発生時には、町当局や地域住民と協調して不時の災害に対処します。

第3部 施設整備等について

1.1 施設整備について

(1) サイドリフトアップシート車

収入：赤い羽根共同募金補助金 1,865,000円

自己資金：785,000円

支出：2,650,000円

(2) 洗面所改修工事

収入：自己資金

支出：1,554,660円

第4部 その他の活動について

1.2 法人本部繰入金について

グループホーム新築のため、法人本部繰入金について規定より1400万円多く行いました。

相談支援事業への負担金については、規定通り行いました。

1.3 修繕積立金について

規定通り行いました。

平成28年度りあん相談支援センター事業報告

平成29年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

障害者総合支援法の目的である、利用者個々の有する能力及び適性に応じた、自立した生活を営むことができるよう支援すると共に、地域交流、社会参加の促進を図る事ができるようサービスの提供を行います。

イ、利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスを心掛けます。

ロ、自ら提供する相談支援の評価を行い、改善を心掛けます。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）現在の利用者数（平成28年4月1日～平成29年3月31日の積算）

事業の種類	職員	1年の積算	備考
計画作成	専任1、兼任1	27件	
モニタリング		96件	

3. 職員配置

（1）現在の配置数（平成29年3月1日 現在）

種類	人数	備考
相談支援専任	1名	
相談支援兼任	1名	

・事務パート職員が平成28年8月に相談支援専門員の資格を取得した為、平成28年10月1日より相談支援専任として配置しました。

・相談支援専任職員(正規職員)が平成29年1月31日をもって退職しました。

4. 事業内容

（1）指定特定相談支援事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスを利用する利用者もしくは保護者に対し、契約を結び、『サービス等利用計画』の作成、『モニタリング』

を実施しました。計画書を作成する際は、利用者の課題、ニーズを把握する為にアセスメントを行いました。また、受給者証の期限、もしくは必要に応じ継続サービス利用支援(モニタリング)、サービス調整会議を実施しました。

また相談支援事業所がある東松山市でも、事業に係わる会議や研修会などに参加し、他事業所との交流や情報収集等に努めました。

営業日時

- (1)営業日 週5日(月・火・水・木・金)
- (2)営業時間 午前8時30分から午後5時30分
- (3)休日 土、日、祝祭日、年末年始

第3部 施設整備等について

なし

第4部 その他の活動について

5. 相談支援繰入金について

法人本部より152万円の繰り入れがありました。

平成28年度オーダー事業報告

平成29年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を心がけ、自立した日常生活を営むことの一助となるような支援を行ってまいりました。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、利用者数（平成29年3月31日現在）

平成28年度 月別延べ利用者数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
就労継続支援B型	179	189	171	165	175	142	168	160	145	147	163	174	1978
生活介護	210	249	240	235	250	277	255	252	251	257	277	317	3070
計	389	438	411	400	425	419	423	412	396	404	440	491	5048

事業の種類	定員	現員	備考
生活介護	13	14	平均区分4.4
就労継続支援B型	28	12	
合計	41	26	

3. 職員配置（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成29年3月31日現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	5 : 1	常勤1名、非常勤3名
就労継続支援B型	7.5 : 1	常勤1名、非常勤2名

職員給与支出が50.2%、職員賞与支出や法定福利費支出（人件費）が低い理由ですが、常勤看護師が年度途中で辞めたことと前年度に計画していた男性スタッフの求人が一年を通して行えなかったためになります。

4. 事業内容（全体）

（1）生活介護

利用者同士の連帯感や共助性を助長させられるような支援を心がけあいさつや規律性を通じて人間関係を維持、向上できるような支援を行いました。

また自閉症やてんかんのある方については家庭と連携し安定した生活が送れるよう心がけ支援を行いました。

市内高橋内科胃腸科クリニック医師による往診をお願いし健康面の把握に努めました。

日中活動は本人の能力に応じた作業を負担にならない範囲で行うと共に運動不足の解消や身体機能の維持向上のため健康増進センターの除草作業と言った外活動も取り入れました。

（2）就労継続支援B型

作業を通じて連帯感や協調性を養うと共に、楽しさを体感し その結果として収入を得る喜びを味わってもらい充実した日々を送れる一助になるように支援を行ないました。

受託作業

工賃確保を見込めるのは受託作業に負うところが多く その自覚を持って受注に応えてきました。

従来通り化粧箱の組み立てをメインとして取り組みました。しかし受注量は流動的なため正確な製品の納入 納期厳守を徹底し受注確保に努め安定した工賃確保に繋げてきました。

受託作業

東松山市健康増進センターの除草作業を請け負いました。内職と同等の工賃を得ることができ利用者の工賃向上に繋がりました。また普段は椅子に座って行う仕事が多くなっていたことから

外で体を動かすことで運動不足解消にも繋がりました。来年もよろしくと声をかけられたことから仕事内容もある程度は認められ感謝されることで心の充実も感じられた作業でした。

5. 食事

昼食を希望される利用者には仕出し弁当を提供しました

6. 保健、健康管理（全体）

バイタルチェック	毎日
体重測定	毎月
医師による健康チェック	毎月
病院での健康診断	5月
インフルエンザ予防接種	11月

7. 行事、余暇活動（教養娯楽費、旅費交通費）

利用者にとって通所が楽しみと思えるような支援を心がけ 毎日の日課が作業のみと言う単調なものにならないように下記の通り行事を実施いたしました。普段の作業からの気分転換を図ると共に通っていて楽しい、また通いたいと思ってもらえるような行事を実施しました。

旅行の引率費用を教養娯楽費から支出したため、旅費交通費が低くなっています。

月	行事	月	行事
4	お花見	10	横川釜飯
5	グリコ工場見学	11	昼食外出
6	朝霞自衛隊見学	12	近隣施設音楽交流会
7	近隣施設音楽交流会	1	初詣
8	昼食外出	2	節分
9	一泊旅行	3	昼食外出

8. 衛生、環境（全体）

生活介護利用者には月、水、金の午後 入浴サービスを提供しました。その他の方についても夏場のシャワー浴などを適宜行いました。

棟内は全面禁煙としました。

9. 安全指導（全体）

避難訓練 ～ 年2回実施すると共に 消防署立ち合いの下での避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施しました。

10. 地域とのかかわり（全体）

特別支援学校の行事への参加や地域のボランティアの受け入れなどオープンな施設を心がけました。

また近隣へのあいさつなどを定期的に行い関係の構築に努めました。

今後とも施設に対する理解を深めていただくと共に 通所者には地域の一員であるとの認識を深めていきます。

11. 職員研修（研修研究費支出）

低い理由ですが、年間を通して求人かけたが、職員が集まらず、常勤支援員が2名のみであり必要最低限の研修しか参加出来なかったためになります。

第3部 施設整備等について

12. 施設整備について

（1）特にありません。

第4部 その他の活動について

13. 法人本部繰入金について

規定通りに行いました。

14. 修繕積立金について

行っていません。